本ウェブサイトは【準備中（Under Construction)】です！

○【お知らせ】令和４（2022）年度 大学院入試（冬季募集）について

『社会情報学、文化・人間情報学、先端表現情報学、総合分析情報学』の４コースでは、修士課程／博士課程ともに、令和 4（2022）年度 大学院入試（冬季募集）の実施を予定しています。
大学院入試（夏季募集）終了後、後日、本ウェブサイトにおいて詳細をお知らせいたしますので、改めてご確認ください。

・【予定】令和４（2022）年度大学院入試（冬季募集）
　修士課程：社会情報学、文化・人間情報学、先端表現情報学、総合分析情報学の４コース
　博士課程：社会情報学、文化・人間情報学、先端表現情報学、総合分析情報学の４コース

以上

【本件担当】
東京大学大学院学際情報学府事務部学務チーム

※次ページより　該当コースの【参考】令和３(2021)年度大学院入試（冬季募集）の募集要項等

令和３（2021）年度
東京大学大学院学際情報学府
学際情報学専攻
博士課程学生募集要項
(冬季募集)

博士

社 会 情 報 学 コ ー ス
文化・人間情報学コース
先端表現情報学コース
総合分析情報学コース

※受験予定コースの「入学試験案内」も併せて確認すること。
(URL: http://www.iii.u-tokyo.ac.jp/)

【本要項の問合せ先】
東京大学大学院学際情報学府事務部学務チーム
〒113-0033　東京都文京区本郷 7-3-1
電話　03-5841-8769,8768
E-mail:gakumu@iii.u-tokyo.ac.jp

令和 3(2021)年度東京大学大学院学際情報学府
学際情報学専攻博士課程学生募集要項（冬季募集）

教育研究上の目的

本学府は、全学の情報関連教育研究組織の有機的な連携のもとに、学際的かつ実践的な学びの環境を提供し、高度情報化社会の諸分野で求められる情報の処理技術、それらの社会的な意味や機能に関する高度な知識を幅広く有する人材を育成することを目的とする。ここでは、実践的な情報リテラシーを身につけた人材養成と社会人再教育を行うと同時に、文理融合的に情報学のフロンティアを切り開く研究者・表現者の養成を行う。

入学者受入方針

１．東京大学大学院学際情報学府博士課程は、情報に関連するさまざまな現象について、文理を越境する幅広い視野と知的好奇心、研究テーマを学問的に展開させるための専門的能力を有し、それをさらに深める意欲を有し、かつ、既成の概念にとらわれない新鮮な着想力と、斬新な研究をやり遂げる堅実な実行力を持って、情報学のフロントランナーとして、未知の問題の解決に向けて独創的かつ文理融合的なスタンスで取り組むことができ、情報学の分野で卓越した知を創出することのできる学生を求める。

２．入学者選抜においては、以下の点が問われる。

- 志望分野に関する深い専門的知識を有しているとともに情報学の研究を通じ学術の高度化に寄与する能力をもっていること
- 志望分野において、先駆的な研究課題を自ら設定することができ、自らが有する専門知識と研究手法に基づいて、課題を解決する能力をもっていること
- 研究成果を国内外に効果的に発信するための語学能力を具えていること

---

1. 出願資格（以下(1)～(11)のいずれかの要件を満たす者）

(1) 本学府において令和 3（2021）年 3 月 31 日(注 1)までに修士の学位を得る見込みの者

(2) 本学他研究科・教育部において令和 3（2021）年 3 月 31 日(注 1)までに修士の学位又は専門職学位を得る見込みの者

(3) 本学において修士の学位又は専門職学位を得た者

(4) 本学以外の日本の大学において修士の学位又は専門職学位を得た者及び令和 3（2021）年 3 月 31 日(注 1)までに得る見込みの者(注 2)

(5) 大学改革支援・学位授与機構により、修士の学位を授与された者及び令和 3（2021）年 3 月 31 日(注 1)までに授与される見込みの者

(6) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 3（2021）年 3 月 31 日(注 1)までに授与される見込みの者(注 3)

(7) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 3（2021）年 3 月 31 日(注 1)までに授与される見込みの者

(8)国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 3（2021）年 3 月 31 日(注 1)までに授与される見込みの者

2/57

○ 以下(9)～(11)の出願資格については、出願前に審査((9)、(10))又は個別の入学資格審査((11))を行う。

(9) 外国の学校、上記出願資格(7)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学において、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する博士論文研究基礎審査に相当するものに合格した者及び令和 3 (2021) 年 3 月 31 日(注 1)までに合格見込みの者で、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本学府において認めた者

(10) 日本の大学を卒業又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者で、日本又は外国の大学若しくは研究所等において 2 年以上研究に従事した者及び令和 3 (2021) 年 3 月 31 日(注 1)までに 2 年以上研究に従事する見込みの者で、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本学府において認めた者(注 2)(注 3)

(11) 個別の入学資格審査をもって、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本学府において認めた者で、令和 3 (2021) 年 3 月 31 日において 24 歳に達している者(注 4)

(注 1) 総合分析情報学コースでは、令和 3 (2021) 年 4 月入学のほかに、令和 3 (2021) 年 10 月入学を認める。募集人員は若干名である。

(注 2) 上記(4)、(10)の「日本の大学」とは、学校教育法第 83 条の定める日本国内の大学を示す。

(注 3) 上記(6)、(10)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

(注 4) 上記(11)に該当する者とは、上記(1)から(10)に該当しない者のうち、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本学府において認めた者である。

○ 上記(9)、(10)又は(11)の資格により出願しようとする者については、以下の書類等を 10 月 23 日(金)までに必ず書留郵便により本学府事務部学務チーム(後記 2.(3))に郵送すること(10 月 26 日(月)以降に到着したものについては、10 月 23 日(金)までの消印があるものに限り有効とする)。その際、封筒の表に「東京大学大学院学際情報学府博士課程出願資格(9)」、「東京大学大学院学際情報学府博士課程出願資格(10)」、「東京大学大学院学際情報学府博士課程出願資格(11)」である旨を明記すること。
※審査又は個別の入学資格審査に伴う提出書類については、原則として返却しない。

書類等	提出者	摘　　要
履歴書	出願資格 (9),(10),(11)全員	任意様式（以下の事項を記載） ・生年月日、現住所、電話番号、E-mail 等連絡先 ・小学校からの全学歴（それぞれの学校名、入学・卒業年月、在学年数及び正規の修業年数を明記） ・その他、研究歴、国際的活動経験、実務経験、取得資格、各種国家認定試験、公表論文・著書、学会等における発表の実績、受賞歴等、該当するもの ・個別の入学資格審査時点での希望コース
成績証明書		学部（教養課程を含む 4 年間）及び修士課程（在籍履歴がある場合）の成績証明書 ※出願資格(11)の場合は、出願者の在籍した（又は在籍中の）教育施設における学部及び修士課程に相当する課程の成績証明書
審査結果通知用封筒		長形 3 号の封筒（120㎜×235㎜）に出願者本人の宛名等を記入し、374 円分の切手を貼ったもの。

出身大学等が作成（署名）した審査合格確認（証明）書類	出願資格(9)のみ	内容については、10 月 22 日（木）までに本学府事務部（後記 2.(3)）に申し出て、その指示に従うこと。
研究成果に関する資料	出願資格(10)のみ	研究の成果を示す公表論文・著書、学会等における発表の内容が掲載されている冊子等
教育施設に関する資料	出願資格(11)のみ	出願者の在籍した（又は在籍中の）教育施設の概要、授業内容・教材等、授業時間数、採点・評価基準等の掲載されている冊子等

○　審査又は個別の入学資格審査で修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本学府において認めた者について、出願を受け付け、受験を許可する。
　なお、審査の結果は 11 月 19 日（木）までに郵送により通知する。

2. 出願方法・出願期間等

(1) 出願方法　出願は、原本の郵送に加え、推薦書、写真票を除いた、後記「8.提出書類等」を一つの PDF ファイルにまとめ、指定のウェブサイトよりアップロードすること（アップロード方法の詳細はウェブサイトに掲載する）。推薦者には、推薦書のアップロードを別途依頼すること。郵送した提出書類と PDF ファイルは必ず同じ内容とすること。郵送にあたっては、後記「8.提出書類等」を一括して各自で用意した角形 2 号の封筒（240㎜×332㎜）に入れ、書留速達郵便とすること。郵送物は返却しない。

　ただし、提出書類の内、以下の書類については、異なる提出方法及び提出期間を指示する場合があるので、後記「8.提出書類等」の注及び受験予定の各コースの「入学試験案内」を参照すること。

・「論文」及び「論文要旨」
・外国語（英語）試験成績証明書

(2) 受付期間　11 月 30 日（月）～12 月 3 日（木）
（12 月 4 日（金）以降に到着したものについては、12 月 3 日（木）までの消印のあるものに限り有効とする。「8.提出書類等」のアップロードは、12 月 3 日（木）23:59（日本標準時間）までにアップロードが完了したものに限り有効とする）。

(3) あて先　東京大学大学院学際情報学府事務部学務チーム
〒113-0033　東京都文京区本郷 7－3－1
電話　03-5841-8769,-8768

3. 選抜方法

(1) 入学者の選抜は、一次選考及び二次選考による。ただし、二次選考は、一次選考合格者についてのみ行う。
(2) 一次選考の判定は、書類選考により行われる。
(3) 二次選考は、修士の学位論文又はこれに代わるもの及び研究計画等について、口述試験（オンライン）を行い、一次選考の内容と合わせて総合的に判定する。

4. 試験科目及び募集人員

<table>
<tr><th rowspan="2">専　攻</th><th rowspan="2">コース</th><th rowspan="2">募集
人員
（注１）</th><th colspan="2">一次選考</th><th>二次選考</th></tr>
<tr><th>筆記試験
専門科目</th><th>書類選考</th><th>口述試験</th></tr>
<tr><td rowspan="4">学際情報学</td><td>社会
情報学</td><td>９名</td><td rowspan="3">筆記試験
なし</td><td rowspan="4">提出書類等（後記 8.）に基づいて行う。</td><td rowspan="4">修士の学位論文又はこれに代わるものの審査、研究能力及び研究計画について総合的に行う。
（注３）</td></tr>
<tr><td>文化・人間
情報学</td><td>１１名</td></tr>
<tr><td>先端表現
情報学</td><td>８名
（注２）</td></tr>
<tr><td>総合分析
情報学</td><td>８名
（注２）</td><td>当該コースの専門に関わる領域。</td></tr>
</table>

（注１）選考の結果によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合もある。
（注２）先端表現情報学コース、総合分析情報学コースは夏季にも募集を行っている。上記の募集人員は夏・冬の合計人数である。
（注３）先端表現情報学コースの「特別選考枠（後記「7. 特別選考枠」を参照)」については、修士の学位論文又はこれに代わるものの審査、研究能力及び研究計画、ならびにポートフォリオの内容について総合的に行う。

※ 試験科目の詳細については、受験予定の各コースの「入学試験案内」を参照すること。

5. 選考期日及び場所

二次選考試験（口述試験）：一次選考試験合格者を対象にオンラインで行う。

(1) 出願資格(1)による出願者の二次選考（口述試験）の期日及び場所は、出願後通知する。
(2) 出願資格(2)から(11)による出願者の二次選考（口述試験）は、令和 3（2021）年 2 月 6 日（土）から 2 月 7 日（日）のうち、いずれか一日を指定する。二次選考（口述試験）の詳細については、受験票とともに郵送（予定）する「受験者心得」による。

6. 合格者の発表及び入学手続

(1) 一次選考合格者の受験番号及び二次選考の集合時間・場所は、令和 3（2021）年 1 月 27 日（水）14 時頃、情報学環・学際情報学府ウェブサイトに掲載する。
(2) 最終合格者の受験番号は、令和 3（2021）年 2 月 16 日（火）14 時頃、情報学環・学際情報学府ウェブサイトに掲載する。
また、最終合格者に対しては、情報学環・学際情報学府ウェブサイトへの掲載に加えて郵送により通知する。
(3) 合否の情報について、電話、メールによる照会には、一切応じない。
(4) 入学許可通知書は、令和 3（2021）年 4 月入学許可者については、令和 3（2021）年 2 月下旬頃、本人宛に郵送する。また、令和 3（2021）年 10 月入学許可者については、令和 3（2021）年 9 月上旬頃、本人宛に郵送する。
(5) 令和 3（2021）年 4 月入学許可の通知を受けた者は、その際送付される入学手続に関する指示に従い、令和 3（2021）年 3 月の所定期間内に必要な手続（入学料の納付及び入学手続書類の提

出)を行うこと。また、令和3(2021)年10月入学許可の通知を受けた者は、同様に令和3(2021)年9月の所定期間内に必要な手続き（入学料の納付及び入学手続書類の提出）を行うこと。所定の期間内に入学手続を行わない場合には、入学しないものとして取り扱うので注意すること。

(6) 入学時に必要な経費（令和3（2021）年度予定額）

（日本政府（文部科学省）奨学金留学生に対しては徴収しない。）

①入学料　282,000円（予定額）

②授業料前期分　260,400円（年額520,800円）（予定額）

(注)上記金額は、予定額であり、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用される。

7. 特別選考枠

先端表現情報学コースにおいて特別選考枠を用意する。

特別選考枠の詳細については、先端表現情報学コースの「入学試験案内」を参照すること。

8. 提出書類等

書類等	出願資格				摘　要
	(1)	(2)	(3)	(4)から(11)	
＊入学願書（正・副）	○	○	○	○	所要事項を記入したもの。
＊受験票	○	○	○	○	所要事項を記入したもの。
＊指導教員希望調査書	○	○	○	○	所要事項を記入したもの。
論文	○注1	○注2	○注3	○注3	修士の学位論文又はこれに代わるもの（本学府所定の論文添付票を貼付すること）。
論文要旨	○注1	○注2	○注3	○注3	A4判任意用紙4枚以内にまとめたもの（本学府所定の論文要旨添付票を貼付すること）。
＊研究計画書	○	○	○	○	本学府入学後の研究計画を、A4 判任意用紙にまとめたもの（両面印刷し、本学府所定の表紙を付けること）。
＊自己推薦書 全員（総合分析情報学コースを志望する者を除く）	○	○	○	○	出願者の基礎学力及び専門領域の能力を自らが評価し、記入したもの。なお、必要に応じ、上記の「論文」以外に情報学及びその関連する分野における実績があれば、その概要を記したものや目録、現物又はそのコピー（著書、論文、報告書、作品など）が掲載されている URL 等を記入すること。
外国語（英語）試験成績証明書等				○注4	2019年1月1日以降、前記「2.出願方法・出願期間等 (2)受付期間」終了までに受験したもの。 詳細は、受験予定の各コースの「入学試験案内」参照。

＊推薦書 （社会情報学コースを志望する者を除く）		○	○	○	出願者の専門領域に関わる研究面での経験及び能力に関する評価を記入したもの。 評価者は、官公庁、企業及び団体等の所属機関の上司、卒業論文他学位論文の指導教員、その他本人の経験及び能力を熟知している者等とする。
出身大学及び出身大学院の成績証明書		○	○注5	○	・学部（教養課程を含む 4 年間）及び修士課程（博士前期課程）の成績証明書又は専門職学位課程の成績を証明するもの。 ・大学に編入学している場合は、編入学前の大学等の成績証明書も提出すること。 ・原本を提出。
出身大学院の修了証明書		○	○注5	○	・成績証明書に修了年月日が記載されている場合は不要。 ・外国の大学院を修了した場合は、取得学位が記載されているもの。 ・出願資格(5)の者は、大学改革支援・学位授与機構（学位授与機構又は大学評価・学位授与機構を含む）が作成した学位授与証明書を提出すること。 ・原本を提出。
出身大学院の修了見込証明書（外国の大学院の修了見込者のみ）				○	原本を提出。
検定料 **【銀行振込の場合】** ＊「東京大学」 入学検定試験検定料振込金受付証明書（C票） **【コンビニエンスストアでの払込の場合】** 収納証明書 **【クレジットカードでの払込の場合】** 「受付完了画面」のプリントアウト **ペイジー対応ＡＴＭ、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での払込の場合】** 「照会結果画面」のプリントアウト			○注6	○注6	検定料：30,000 円 銀行振込、コンビニエンスストア、ペイジー対応ＡＴＭ、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行又はクレジットカードでの払込に限る。また、いずれの場合においても振込手数料又は払込手数料は出願者本人の負担となるので留意すること。 **【銀行振込の場合】** 所定の振込依頼書に必要事項を記入のうえ、最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局不可）から振り込むこと（ペイジー対応ＡＴＭ、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での所定の方法での払込の場合を除き、ＡＴＭ、インターネット等は利用しないこと）。 振込方法等の詳細は、本学府所定の振込依頼書及び注意書を参照すること。 **【コンビニエンスストア又はクレジットカードでの払込の場合】** コンビニエンスストアは、セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップに限る。 実際の払込に関する操作手順や注意事項については、別紙 **「東京大学大学院学際情報学府での検定料払込方法」** を参照のうえ払い込むこと。また、払込の際に発生する払込手数料は出願者本人の負担となるので留意すること。

					【ペイジー対応ＡＴＭ、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での払込の場合】 払込に関する操作手順や注意事項については、別紙の「東京大学大学院学際情報学府検定料払込方法」を参照のうえ、払い込むこと。払い込み後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【お客様番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して入学願書の所定の欄に貼り付けること。
受験票送付用封筒	○	○	○	○	各自で用意した長形 3 号の封筒（120㎜×235㎜）に出願者本人の宛名等（郵便番号、住所及び氏名）を記入し 384 円分の切手を貼ったもの。
＊書類送付先	○	○	○	○	所要事項を記入したもの。
＊日本語学力証明書 （外国人出願者のみ）				○注７	日本語担当教員又はこれに準ずる者が作成したもの。
＊出願チェックシート	○	○	○	○	所要事項を記入したもの。

※ ＊印は所定様式を使用すること。ただし、研究計画書については、表紙のみ所定様式を使用すること。

※ 提出書類等の詳細については、受験予定の各コースの「入学試験案内」を参照すること。

注１　他の提出書類と別に「東京大学大学院学際情報学府修士学位論文提出要領」に基づき提出すること。

注２　他の提出書類と別に令和 3（2021）年 1 月 5 日（火）必着で、論文及び論文要旨各１部を、各自で用意した封筒により、書留速達郵便により郵送すること。

注３　前記「2.出願手続・出願期間等（2)受付期間」内に、他の提出書類とは別に、論文及び論文要旨各１部を、各自で用意した封筒により、他の提出書類と同日に書留速達郵便により郵送すること。ただし、令和 3（2021）年 3 月に修士の学位又は専門職学位を得る見込みの者については、令和 3（2021）年 1 月 5 日（火）必着で書留速達郵便により郵送すればよい。

注４　前記「2.出願方法・出願期間等(2)受付期間」に間に合わない場合は、別途、各自で用意した封筒により、令和 3（2021）年 1 月 5 日（火）必着で書留速達郵便により郵送すること（詳細については、受験予定の各コースの「入学試験案内」を参照すること）。

注５　本学府修了者は不要。

注６　日本政府（文部科学省）奨学金留学生は不要。

注７　日本の大学を卒業した者、日本の大学院を修了した者又は修了見込みの者については不要。

9. 注意事項

(1) 同一時期の募集において、本学府内の複数のコースに同時に出願することはできない。また、同一時期の募集において、修士課程と博士課程に同時に出願することはできない。

(2) 他の研究科・教育部（情報学環教育部研究生とは異なる）と重複して入学することはできない。

(3) 提出書類は入学者選抜のための重要な資料となるので、正確に作成すること。提出期限までに所定の書類が完備しない願書は受理しない。また、出願手続後は、どのような事情があっても、書類の変更は認めず、検定料の払い戻しはしない。

(4)「受験票」及び「受験者心得」は、出願者本人に郵送する。12 月 17 日（木）までに到着しない場合は、必ず本学府事務部学務チーム（前記 2.(3)）に連絡し、受験に必要な指示を受けること。
(5) 障害等のある者は、受験及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、これを希望する者は 10 月 23 日（金）までに本学府事務部学務チーム（前記 2.(3)）に申し出ること。
(6) 外国人は、入学手続までに「出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号)」による、大学院入学に支障のない在留資格を有すること。
(7) 官公庁、企業及び団体等に在職のまま大学院に入学しようとする者は、入学手続の際に、在学期間中学業に専念させる旨の勤務先の所属長の承諾書（様式任意）を提出すること。
(8) 事情によっては、出願手続及び試験期日等について、変更することもある。
(9) 出願手続後は、どのような事情があっても、書類の返却はしない。
(10) 入学手続後は、どのような事情があっても、入学料の払い戻しはしない。
(11) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用する。また、同個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学等)、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請、図書館の利用等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。
(12) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがある。
(13) 提出書類における履歴等について虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがある。
(14) 東京大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を行っている。 規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合があるので、注意すること。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理支援室ホームページを参照すること。
https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html

令和 2（2020）年 10 月

令和３（2021）年度
東京大学大学院学際情報学府
学際情報学専攻
博士課程入学試験案内
(冬季募集)

総合分析情報学コース

注意：本案内以外に、本学府博士課程学生募集要項（冬季募集）についても必ず目を通すこと。

出願上の諸注意

出願資格(1)～(11)の詳細については、本学府学生募集要項「１．出願資格」を参照のこと。

１．入学願書作成に関する注意

(1) 入学願書は正・副２枚ある。必ず２枚とも提出すること。

(2) 入学願書（正・副）は、コースにより様式が異なるので、十分注意して選択し、１コースのみ提出すること。万が一、提出書類でコースの選択が統一されていない場合、入学願書（正）で選択したコースに出願したものとして取り扱う。

(3) 出願資格(2)から(11)による出願者は、「外国語（英語）受験方法」欄の該当する項目にレ印を付けること（「外国語（英語）試験について」参照)。

(4) 「出身大学」及び「出身大学院」の欄に正確な学部（研究科・学府)・学科（専攻）名を必ず記入すること。また、東京大学大学院を令和３(2021)年３月に修了見込の者は、現在の学生証番号を記入すること。

(5) 複数の大学を卒業又は大学院を修了（見込）の場合は、裏面の履歴に記入すること。

(6) 「現在の身分」欄は、「出身大学院」欄の大学院に在学中以外の所属がある場合のみ、所属機関、部署等の名称及び身分を具体的に記入すること。研究生等の場合も同様。

(7) 入学願書に貼付する写真(受験票、写真票貼付分を含む)は、同一のものを使用すること。なお、写真票以外は画像データも可とする。

(8) ファクス番号(fax)及び電子メールアドレス(e-mail)の欄は、緊急連絡手段として記入可能なものがあれば、記入すること。

２．成績証明書に関する注意

(1) 学部の成績証明書は、必ず教養課程を含んだ４年間分を提出すること。

(2) 大学院を修了している場合も学部の成績証明書を必ず提出すること。

(3) 複数の大学を卒業又は大学院を修了(見込)の場合は、複数の成績証明書を提出してもよい。

(4) 大学に編入学している場合は、編入学前の大学等の成績証明書も提出すること。

(5) 原本を提出すること。

３．指導教員希望調査書に関する注意

(1) 「学生受入教員名簿（博士課程)」(後掲）を参照の上作成すること。

(2) 「指導教員希望調査書」に記入する教員は、必ず志望するコースの学生受入教員名簿に記載された教員から選ぶこと。

(3) なお、指導教員は本調査書の内容を尊重の上、入学後に最終的に決定される。

４．推薦書に関する注意

(1) 出願者の専門領域に関わる研究面あるいは、実務面での経験及び能力に関する評価を記

入したもの。

(2) 評価者は、官公庁、企業及び団体等の所属機関の上司、卒業論文他学位論文の指導教員、その他本人の経験及び能力を熟知している者等とする。

(3) 評価者は、推薦書記入後、指定のウェブサイトへアップロードすること。

5.「論文」及び「論文要旨」の提出に関する注意

出願者の「論文」及び「論文要旨」の提出方法について、次のとおり補足する。

(1) 所定の「論文･論文要旨送付ラベル」を各自用意した送付用封筒の表に貼付の上、「書留速達郵便」により、郵送すること。

(2) 令和 3(2021)年 3 月 31 日までに修士の学位又は専門職学位を得る見込みの者について、「論文」及び「論文要旨」の提出が、出願と同時でないことを認めているが、必ず「博士課程学生募集要項」記載の所定の期限までに書留速達郵便にて郵送すること。

なお、所定の期限までに提出できない場合は、受験を中途で辞退する旨を本学府事務部学務チームに連絡すること。ただし、提出書類等（検定料を含む）は返却しない。

(3) 上記(2)以外の者は、所定の受付期間内にほかの提出書類と同日に郵送すること。

6. 日本語学力証明書に関する注意

(1) 外国人（日本の大学院を修了した者及び修了見込みの者を除く）は、必ず提出すること。

(2) 日本語学力証明書の様式は、原則として本案内添付の様式を使用すること。これと別な様式とする場合は、「話す力」「聞く力」「書く力」及び「読む力」の評価並びにその評価方法等が記載された内容の証明書とすること。

7. 各種証明書及び提出書類等に関する注意

(1) まれに発行元の都合で証明書の原本を提出できずにコピーを提出する場合があるが、この場合、発行元又は公的機関で原本と相違ないことを証明のうえ、提出すること。

ただし、新型コロナウィルス感染症により願書出願期間に各種証明書の原本（原本証明も含む）の提出が困難である場合は、令和 3(2021)年度本学府入学試験（冬季募集）に限り、一時的にコピーや電子媒体の証明書でも受理する（原本確認は、入学手続き時に実施する）。

なお、願書提出時に「出願書類チェックリスト」の該当事項を必ず記入すること。

外国語試験の成績証明書の取扱いについては、本入学試験案内の「外国語（英語）試験について」を参照すること。

(2) 提出する証明書、論文等は、日本語又は英語によることを原則とするが、やむを得ない事情により、他の言語の証明書を提出する場合は、和訳又は英訳した文書を添付すること。

8. 各種提出書類等に関する注意

(1) 東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻博士課程学生募集要項（冬季募集）「7. 提出書類等」に基づき書類等を整理して各自で用意した角形 2 号の封筒（240㎜×322㎜）に封入し、書留速達郵便で送付すること。

(2) 「受験番号」欄以外は、それぞれの書類の注意書き等に従い、該当する箇所すべてを記入すること。

(3) 複数の書類に共通して記入する事項については、記入後、相違がないか必ず確認すること。

(4) 「研究計画書」は、必ず表紙(所定様式)の後ろに添付して、クリップで留めること（ホッチキス、糊等で綴じないこと)。

(5) 受験票送付用封筒として、各自で用意した長形３号の封筒（120㎜×235㎜）の表（おもて）に出願者本人のあて先（郵便番号、住所及び氏名）を記入し 384 円分の切手を必ず貼り提出すること。

(6) 出願書類(各種証明書等)に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、改姓名したことが確認できる証明書を添付すること。

(7) 上記に加え、東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻博士課程学生募集要項（冬季募集）に基づき、推薦書を除いた全ての提出書類を単一の PDF ファイルに統合して提出すること。アップロード方法の詳細はウェブサイトに掲載する。郵送した提出書類と PDF ファイルは必ず同じ内容とすること。提出書類は、個別に指示が無い限り、両面印刷しクリップで留めること。郵送物は返却しない。郵送物、提出書類の到着等に関する電話、メールによる照会には一切応じない。

９．提出書類の作成上の注意

(1) 本学府指定の様式（願書等）は、必ず、両面印刷で印刷すること。印刷の際には、裏表が同じ向き（上下）となるように印刷すること。

(2) 本学府指定の様式（願書等）は、ワープロでの作成を可とする。ワープロで作成する場合、直接印刷・入力を推奨する。

(3)また、手書きによる作成も可とする。

１０．令和 3(2021)年 10 月入学について

総合分析情報学コースにおいては、令和 3(2021)年 10 月入学を認める。

令和 3(2021)年 10 月入学を希望する者については、出願時に願書の「10 月入学を希望する」欄にレ印を付すこと。

なお、出願時に申請のない者については、令和 3(2021)年 10 月入学は認めない。また、出願後の変更は認めないので、注意すること。

総合分析情報学コース案内

本学府博士課程[総合分析情報学コース]は、主にコンピュータサイエンスやコンピュータネットワークの基礎を、例えば情報科学・工学分野や電気電子工学分野、通信工学分野における教育や業務を通じて習得した者を対象として、コンピュータサイエンスをベースとして大量のデジタル情報を分析する分析情報学の学際的な専門教育を実施します。実践的な課題に興味を持ち、実社会においてCIO（Chief Information Officer）等として公共政策やビジネス展開を担える人材並びに、分析情報学及び計算機科学の研究者を育成します。

１．募集人員

募集人員
８名（夏季、冬季の入試の合計人数である。）

（注）試験の結果によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合もある。

２．試験科目等

(1) 一次選考

判定は、提出書類、並びに書類選考に基づいて行う。

試　験	内　　容
筆記試験 （専門科目） （注1）（注2）	以下の 6 分野から出題される専門科目問題のうち、「数学基礎分野」と「プログラミング・アルゴリズム基礎分野」の 2 分野と、それ以外に 2 分野を選択して、合計 4 分野について解答する。なお、問題は日本語とこれの英語訳が併記されている。英語訳は受験者の便宜のためであり、日本語が正である。解答は、日本語・英語のどちらで記述してもよい。 数学基礎分野 ・線形代数（ベクトル、行列、行列式、線形空間、線形写像、逆行列、線形方程式、固有値と固有空間、２次形式など） ・微積分学（関数の極限、連続関数、導関数、テーラー展開、不定積分、定積分、偏微分、重積分、微分方程式など） など プログラミング・アルゴリズム基礎分野 ・プログラミングに関する基礎的な技能 ・基礎データ構造（リスト構造、配列、木構造、構造体など） ・基礎アルゴリズム（ソート、サーチなど） ・抽象データ型、計算量理論、グラフ理論 など

	分析情報学基礎 1 分野(情報空間の分析情報学基礎) ・統計(確率、各種確率分布、検定、ベイズ推定、など) ・データ分析(回帰分析、多変量解析、主成分分析、など) ・機械学習(線形分類器、カーネル技法、サポートベクタマシン、ランダムフォレスト、ニューラルネットワーク、など) など 分析情報学基礎 2 分野(実空間の分析情報学基礎) ・空間情報学(地理情報システム(GIS)、空間データの種類と構造、空間データ分析、空間情報の表現・伝達・視覚化、空間認知・心理・行動、など) ・IoT/ユビキタスコンピューティング など コンピュータ・サイエンス基礎 1 分野(主にソフトウェア) ・プログラミング言語(言語の分類、基礎概念、言語処理系基礎など) ・オペレーティングシステム(同期・通信、スケジューリング入出力と記憶管理、仮想記憶、リアルタイム処理など) ・コンピュータ・ネットワーク（通信プロトコル、経路制御方式、セキュリティ、暗号化方式、誤り制御、輻輳制御、符号化方式、クラウド、エッジなど) など コンピュータ・サイエンス基礎 2 分野(主にハードウェア) ・論理回路(スイッチング理論、論理代数、組み合わせ論理回路、算術回路、メモリ回路など) ・コンピュータアーキテクチャ(歴史、高速化手法と仮想化(MMU、キャッシュなど)、基礎並列処理方式、マイクロプログラミング、マイクロプロセッサアーキテクチャ、アーキテクチャのモデル化と評価など) ・コンピュータネットワーク(通信機器、構成技術（プロセッサ、FPGA,ASIC, I/O インターフェース）, 伝送路、分散システムなど) など

(2) 二次選考

一次選考合格者のみを対象にオンライン会議システムにより遠隔で口述試験を行う。口述試験にはネットワークに接続し、カメラで受験者を撮影可能なコンピュータ（ノートパソコン等）が必要である。方法の詳細についてはウェブサイトへ掲載する。また、口述試験で、入試案内の筆記試験（専門科目）にて示されている内容について試問を行う場合がある。

試　　験	内　　容
口述試験	修士の学位論文又はこれに代わるもの及び研究計画について総合的に行う。

（注）発表の要項の詳細については、受験票とともに郵送される「受験者心得」により知らせる。

外国語（英語）試験について

出願資格(4)から(11)による出願者は、TOEFL、TOEIC、IELTS、実用英語技能検定のいずれか１つの成績の提出が必要である。成績の提出方法は以下のとおりとする。

一次選考（書類選考）における外国語（英語）の試験は下記Ａの方法による。
本学府が指定するTOEFL-ITPは実施しない。
入学願書の所定欄の希望する受験方法に一つだけチェックすること。
なお、外国語（英語）の試験について、下記で指定する受験方法以外は認めないので注意すること。

Ａ．次のア、イ、ウ、エいずれか１つを提出する。

ア．TOEFL-PBTまたはTOEFL-iBTの公式スコアシート
　※TOEFL iBT Special Home Editionも可
イ．TOEICの公式認定証
ウ．IELTSの公式成績証明書
　※Computer Delivered IELTS（アカデミック・モジュール）も可
エ．実用英語技能検定（英検、英検CBT、英検S-CBT）の合格証明書、英検CSEスコア証明書

【ア．TOEFL（https://www.cieej.or.jp/toefl/）について】

○試験の種類：TOEFL-PBTまたはTOEFL-iBT とする。
　※TOEFL iBT Special Home Editionも可

○有効期限：本学府入学試験の2年前(2019年)の1月1日以降、出願受付期間終了までに受験したものに限定する。

○提出書類：下記①と②両方とも必要

①「Examinee Score Report (Examinee's Score Record)」のコピー、または「Test Taker Score Report」を印刷したもの。

Examinee Score Report (Examinee's Score Record)は、ETS (Educational Testing Service) から本人に送付されるものである。
Test Taker Score Reportは、TOEFLのウェブサイトで確認すること。
(https://www.ets.org/jp/toefl/ibt/scores/get/)

②「Institutional Score Report」または「Official Score Report」

Institutional Score ReportまたはOfficial Score Reportは、ETSから東京大学大学院学際情報学府宛に直送されるものである。
受験生は、ETSに対してInstitutional Score ReportまたはOfficial

Score Report の送付を請求する必要がある。

○提出方法：① 「Examinee Score Report (Examinee's Score Record)」のコピー、または「Test Taker Score Report」を印刷したものを、願書提出時に他の書類と共に本学府に提出することを原則とする。ただし、上記有効期限内に受験したもので、願書提出期間に間に合わない場合は、願書提出時に「出願書類チェックリスト」の該当事項を必ず記入すること。その上で別途、各自で用意した封筒を用いて、令和3(2021)年1月5日（火）本学府必着で書留速達郵便により郵送すること。

② 「Institutional Score Report」または「Official Score Report」の到着期限は、令和3(2021)年1月5日（火）本学府必着とする。ETSに対して東京大学大学院学際情報学府宛「Institution Code コード：0440 (U of Tokyo, Grad Sch Inter Info)」「Department コード："99"(Any Department Not Listed)」へ送付するよう必ず請求する。

注）請求方法などは、TOEFLのウェブサイトで十分確認すること。
https://www.cieej.or.jp/toefl/toefl/scores.html

○注意事項：※Institutional Score Report または Official Score Report が複数枚届いた場合は、①と同一のスコアを採用する。

※ 各スコアの到着には約6週間程度かかることがあるので、日程に余裕を持って受験又は請求すること。詳しくはTOEFLウェブサイトで確認すること。

※ 不正が判明した場合は、受験後であっても、受験資格を取り消す。

【イ. TOEIC (https://www.iibc-global.org/toeic.html) について】

○試験の種類：TOEIC L&R またはTOEIC Test とする。

※「TOEIC S&W、TOEIC Speaking、TOEIC Writing、またはTOEIC SW Test」、「TOEIC Bridge Test またはTOEIC Bridge」のスコアは受け付けない。

○有効期限：本学府入学試験の2年前(2019年)の1月1日以降、出願受付期間終了までに受験したものに限定する。

○提出書類：「Official Score Certificate」（公式認定証）の原本とする。
原本を提出できない場合は、事前に本学府事務部学務チームにメール（gakumu@iii.u-tokyo.ac.jp）で連絡のうえ、学務チームに原本を郵送（必ず返信用封筒（現住所および本人氏名を明記し、切手を貼付）を同封すること）し、原本と相違ない旨の証明を受けたものを提出すること。
団体特別受験制度(IP: Institutional Program)のScore Report（個人成績表）、スコアシートのコピーなどは受け付けない。

○提出方法：願書提出時に他の書類と共に本学府に提出することを原則とする。

ただし、上記有効期限内に受験したもので、願書提出期間に間に合わない場合は、願書提出時に「出願書類チェックリスト」の該当事項を必ず記入すること。その上で別途、各自で用意した封筒を用いて、令和3(2021)年1月5日（火）本学府必着で書留速達郵便により郵送すること。

○注意事項：※ 不正が判明した場合は、受験後であっても、受験資格を取り消す。

【ウ. IELTS（https://www.eiken.or.jp/ielts/）について】

○試験の種類：アカデミック・モジュールとする。

※Computer Delivered IELTS（アカデミック・モジュール）も可。

※ジェネラル・トレーニング・モジュールの成績は受け付けない。

○有効期限：本学府入学試験の2年前(2019年)の1月1日以降、出願受付期間終了までに受験したものに限定する。

○提出書類：IELTS公式成績証明書（Test Report Form）原本

原本を提出できない場合は、事前に本学府事務部学務チームにメール（gakumu@iii.u-tokyo.ac.jp）で連絡のうえ、学務チームに原本を郵送（必ず返信用封筒（現住所および本人氏名を明記し、切手を貼付）を同封すること）し、原本と相違ない旨の証明を受けたものを提出すること。また、下記提出方法も参照すること。

○提出方法：IELTS公式成績証明書（Test Report Form）原本は、願書提出時に他の書類と共に本学府に提出することを原則とする。ただし、上記有効期限内に受験したもので、願書提出期間に間に合わない場合は、願書提出時に「出願書類チェックリスト」の該当事項を必ず記入すること。その上で別途、各自で用意した封筒を用いて、令和3(2021)年1月5日（火）本学府必着で書留速達郵便により郵送すること。

また、IELTSを実施している公益財団法人日本英語検定協会の管轄オフィスから大学に成績証明書（Test Report Form）を送付するサービスを使って提出することも可とする。その場合、令和3(2021)年1月5日（火）本学府必着とする。管轄オフィスに対して東京大学大学院学際情報学府宛へ送付するよう必ず請求する。あて先は、東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻修士課程学生募集要項（冬季募集）「2.出願方法・出願期間等」を参照すること。

注）請求方法などは、IELTSのウェブサイトで十分確認すること。

https://www.eiken.or.jp/ielts/result/

https://www.eiken.or.jp/ielts/apply/

○注意事項：※ 不正が判明した場合は、受験後であっても、受験資格を取り消す。

【エ．実用英語技能検定（https://www.eiken.or.jp/eiken/）について】

○試験の種類：実用英語技能検定及び英検 CBT（Computer Based Testing)、英検 S-CBT とする。

○有効期限：本学府入学試験の 2 年前(2019 年)の 1 月 1 日以降、別紙「学生募集要項(2.出願方法・出願期間)」記載の出願受付期間終了までに受験したものに限定する。これから実用英語技能検定を受験する者は、試験開催日を確認し、日程に余裕を持って受験すること。

○提出書類：実用英語技能検定1 級または準1 級の「合格証明書（和文）」「英検CSEスコア証明書」とする。
原本を提出できない場合は、事前に本学府事務部学務チームにメール（gakumu@iii.u-tokyo.ac.jp）で連絡のうえ、学務チームに原本を郵送（必ず返信用封筒（現住所および本人氏名を明記し、切手を貼付）を同封すること）し、原本と相違ない旨の証明を受けたものを提出すること。

○提出方法：願書提出時に他の書類と共に学際情報学府に提出することを原則とする。ただし、上記有効期限内に受験したもので、願書提出期間に間に合わない場合は、願書提出時に「出願書類チェックリスト」の該当事項を必ず記入すること。その上で別途、各自で用意した封筒を用いて、令和3(2021)年1月5日（火）本学府必着で書留速達郵便により郵送すること。

○注意事項：※ 不正が判明した場合は、受験後であっても、受験資格を取り消す。

総 合 分 析 情 報 学 コ ー ス
学 生 受 入 教 員 名 簿（博士課程）

学際情報学府博士課程指導教員のうち、令和 3(2021)年度において学生受入を行う教員は以下のとおりである。

「指導教員希望調査書」に記入する教員名は、必ず以下に記載された教員から選ぶこと。

教員名	役職	本コースにおける担当専門分野（キーワード）
浅見　泰司	教授	都市空間情報解析
飯高　　隆	教授	地震発生ポテンシャル，地球の構造， 波動伝播とシミュレーション，波形処理，振動予測，地震活動
伊東　　乾	准教授	非線形音楽音声解析、動的音場解析、表現倫理
植田　一博	教授	認知科学、認知脳科学、知能情報学、行動経済学、ヒューマン・ロボット・インタラクション
門田　幸二	准教授	バイオインフォマティクス、RNA-seq、発現変動、R、統計
金子　知適	准教授	ゲーム情報学、人工知能、探索、機械学習、並列・分散計算
越塚　　登	教授	IoT（Internet of Things)、CPS（Cyber Physical System)、Ubiquitous Computing、TRON（The Realtime Operating system Nucleus)、Open Data、Enableware（身体障害の支援技術）
酒井　慎一	教授	自然現象探究、首都直下地震、 稠密な時空間センシング技術、災害軽減方策、防災情報リテラシー
貞廣　幸雄	教授	都市解析，空間情報解析，空間的最適化，空間意思決定支援，施設立地支援システム
佐藤　宏樹	准教授	医薬品情報学、医薬品適正使用・育薬、医薬品市販後の調査と情報、薬物動態学、医療薬学、地域医療と薬局・薬剤師、医療薬学、薬剤師と患者のコミュニケーション
清水謙多郎	教授	バイオインフォマティクス、並列計算、分子シミュレーション
寺田　　透	准教授	分子動力学、分子モデリング、バイオインフォマティクス
中尾　彰宏	教授	コンピュータネットワーク、第五世代移動通信（5G）、センサーネットワーク、IoT、機械学習、ネットワーク仮想化、ソフトウェア化(SDN,NFV)、エッジ・クラウドコンピューティング
森　洋久	准教授	ネットワーク・プロトコル、IoT 、 地理情報システム　測地系　GLOBALBASE（自律分散型地理情報システム)、姿勢制御　GPS-IMU 数値計算　博物館情報システム

暦本　純一　　教授	ヒューマンコンピュータインタラクション、 ヒューマンオーグメンテーション（人間拡張）、ヒューマン AI インテグレーション

（五十音順）

令和 3(2021)年度
東京大学大学院学際情報学府
学際情報学専攻

分析

博士課程[総合分析情報学コース]

入学願書(冬季募集)

正

受験番号※

フリガナ

氏名 ― 外国籍で漢字圏の者は漢字で記入し、非漢字圏の者はカタカナで記入すること。

（ローマ字表記：　　）

現在の学生証番号（東京大学）
東京大学大学院を令和 3(2021)年 3 月に修了見込みの者のみ記入

生年月日（西暦） / 性別

年　　月　　日生　　男・女

国籍 ― 外国籍の者のみ記入

在留の資格 ― 外国籍の日本在住者のみ記入

出身大学　国立 ・ 公立 ・ 私立 ・ 海外

大学

学部

学科

年　　月　卒業・卒業見込

学費種別 ― 外国籍の者のみ記入

☐ 文部科学省奨学金（国費）留学生
（　　年　　月 ～　　年　　月）

☐ 私費留学生、その他

出身大学院　国立 ・ 公立 ・ 私立 ・ 海外

大学大学院

研究科・学府

専攻

年　　月　修了・修了見込

外国語（英語）の受験方法
ーいずれか一つにチェックすることー

☐ TOEFL 成績証明書を提出する
☐ TOEIC 成績証明書を提出する
☐ IELTS 成績証明書を提出する
☐ 実用英語技能検定の合格証明書を提出する

現在の身分 ― 出身大学院以外に在学・在籍中の場合のみ、所属等を具体的に記入

☐ 無職
☐ 有職
所属等（　　）

写真貼付欄

最近３か月以内撮影の
正面上半身脱帽のもの
（縦 4cm×横 3cm）

現住所
〒
tel
fax
e-mail

受験票送付場所 ― 現住所と異なる場合のみ記入
〒
tel
fax
e-mail

緊急時連絡先
〒
tel
fax
e-mail

1. ☐欄は、該当する項目にレ印を付けること。そのほかの選択記入欄は、該当する項目を〇で囲むこと。
2. 裏面の「履歴」欄も詳しく記入すること。
3. 電話番号、メールアドレスは、緊急連絡先も含めて必ず記入すること。
4. 出願する際は必ず、両面印刷で印刷し提出すること。
5. ※印の欄は記入しないこと。
6. 推薦書、写真票を除いた、全ての提出書類を単一の PDF ファイルに統合して提出すること。(郵送した書類と PDF ファイルは必ず同じ内容とすること。
7. 写真は画像データも可。

令和 3(2021)年 10 月入学希望	☐

1. 令和 3（2021）年 10 月から本学府総合分析情報学コースに入学を希望する者は、上記☐欄にレ印を付けること。
2. 出願時に申請のない者については、10 月入学は認めない。
3. 出願後の変更は認めない。

分析

分析

令和 3(2021)年度
東京大学大学院学際情報学府
学際情報学専攻

分析

博士課程[総合分析情報学コース]
入学願書（冬季募集）

正

履歴 ●── 高等学校卒業以降の履歴を学歴（入学、卒業）、職歴、研究歴の順に記入すること。

年　月	高等学校　卒業
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	

諸外国の学校教育制度により大学を卒業した者は、下記の欄も記入すること。

●──（　）内に在学年数を、[　]内に正規の修業年数を記入すること。

年　月～　年　月（　）[　]	小学校
年　月～　年　月（　）[　]	中学校
年　月～　年　月（　）[　]	高校
年　月～　年　月（　）[　]	大学
年　月～　年　月（　）[　]	大学院

分析

分析

令和 3(2021)年度
東京大学大学院学際情報学府
学際情報学専攻

分析

博士課程[総合分析情報学コース]

入学願書(冬季募集)

副

受験番号※

フリガナ

氏名 ― 外国籍で漢字圏の者は漢字で記入し、非漢字圏の者はカタカナで記入すること。

（ローマ字表記：　　）

現在の学生証番号（東京大学）
東京大学大学院を令和 3(2021)年 3 月に修了見込みの者のみ記入

生年月日（西暦） / 性別

年　　月　　日生　　男・女

国籍 ― 外国籍の者のみ記入

在留の資格 ― 外国籍の日本在住者のみ記入

出身大学　国立 ・ 公立 ・ 私立 ・ 海外

大学

学部

学科

年　　月　　卒業・卒業見込

学費種別 ― 外国籍の者のみ記入

☐ 文部科学省奨学金（国費）留学生
（　　年　　月 ～　　年　　月）

☐ 私費留学生、その他

出身大学院　国立 ・ 公立 ・ 私立 ・ 海外

大学大学院

研究科・学府

専攻

年　　月　　修了・修了見込

外国語（英語）の受験方法
ーいずれか一つにチェックすることー

☐ TOEFL 成績証明書を提出する
☐ TOEIC 成績証明書を提出する
☐ IELTS 成績証明書を提出する
☐ 実用英語技能検定の合格証明書を提出する

現在の身分 ― 出身大学院以外に在学・在籍中の場合のみ、所属等を具体的に記入

☐ 無職
☐ 有職
所属等（　　）

写真貼付欄		
最近３か月以内撮影の正面上半身脱帽のもの（縦 4cm×横 3cm）	現住所 〒	tel fax e-mail
	受験票送付場所 ― 現住所と異なる場合のみ記入 〒	tel fax e-mail
	緊急時連絡先 〒	tel fax e-mail

1. ☐欄は、該当する項目にレ印を付けること。そのほかの選択記入欄は、該当する項目を〇で囲むこと。
2. 裏面の「履歴」欄も詳しく記入すること。
3. 電話番号、メールアドレスは、緊急連絡先も含めて必ず記入すること。
4. 出願する際は必ず、両面印刷で印刷し提出すること。
5. ※印の欄は記入しないこと。
6. 推薦書、写真票を除いた、全ての提出書類を単一の PDF ファイルに統合して提出すること。(郵送した書類と PDF ファイルは必ず
じ内容とすること。
7. 写真は画像データも可。

分析

令和 3(2021)年 10 月入学希望	☐

1. 令和 3(2021)年 10 月から本学府総合分析情報学コースに入学を希望する者は、上記☐欄にレ印を付けること。
2. 出願時に申請のない者については、10 月入学は認めない。
3. 出願後の変更は認めない。

分析

令和 3(2021)年度
東京大学大学院学際情報学府
学際情報学専攻

分析

博士課程[総合分析情報学コース]
入学願書(冬季募集)

副

履歴 ●── 高等学校卒業以降の履歴を学歴（入学、卒業）、職歴、研究歴の順に記入すること。

年　　月	高等学校　卒業
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

諸外国の学校教育制度により大学を卒業した者は、下記の欄も記入すること。

●──（　　）内に在学年数を、[　　]内に正規の修業年数を記入すること。

年　　月～　　年　　月（　　）[　　]	小学校
年　　月～　　年　　月（　　）[　　]	中学校
年　　月～　　年　　月（　　）[　　]	高校
年　　月～　　年　　月（　　）[　　]	大学
年　　月～　　年　　月（　　）[　　]	大学院

分析

分析

分析

写真貼付欄	令和 3(2021)年度 **受験票** 学際情報学専攻 博士課程(冬季募集)	
最近３か月以内撮影の 正面上半身脱帽のもの （縦 4cm×横 3cm）	氏名 ― 外国籍で漢字圏の者は漢字で記入し、非漢字圏の者はカタカナで記入すること。	受験番号
		志願コース
	現住所 〒 tel	総合分析情報学コース

分析

東京大学大学院学際情報学府　博士課程

注：Ａ４サイズで印刷すること。また、推薦書、写真票を除いた、全ての提出書類を単一の PDF ファイルに統合して提出すること。（郵送した提出書類と PDF ファイルは必ず同じ内容とすること。）
写真は画像データも可。

分析

空　白

分析

令和 3(2021)年度 写真票 学際情報学専攻 博士課程(冬季募集)

写真貼付欄		
最近３か月以内撮影の 正面上半身脱帽のもの （縦 4cm×横 3cm）	氏名 ― 外国籍で漢字圏の者は漢字で記入し、非漢字圏の者はカタカナで記入すること。	受験番号
		志願コース
	現住所 〒 tel	総合分析情報学コース

東京大学大学院学際情報学府　博士課程

注：Ａ４サイズで印刷すること。また、推薦書、写真票を除いた全ての提出書類を単一の PDF ファイルに統合して提出すること。(郵送した提出書類と PDF ファイルは必ず同じ内容とすること。)
画像データは不可。必ず写真（縦 4cm×横 3cm）を貼付

※出願する際は必ず、両面印刷で印刷し提出すること。

分析

空　白

令和 3(2021)年度
東京大学大学院学際情報学府
学際情報学専攻

分析

博士課程（冬季募集）

指導教員希望調査書

受験番号 ●― この欄は記入しないこと

氏名	

研究テーマ ●― 希望する研究テーマを４０字以内（英語２５words 程度）で簡潔に記入すること。

注：研究計画書（表紙）と同じ内容とすること。

指導教員希望順位

希望順位	教員氏名
1	
2	
3	
4	
5	

(1) 「総合分析情報学コース学生受入教員名簿（博士課程）」及び別冊の「教員紹介」を参照の上、作成すること。

(2) 必ず「総合分析情報学コース学生受入教員名簿（博士課程）」に記載された教員から選ぶこと。

(3) 希望順に最大５名まで、可能な限り複数名記入すること。

(4) 指導教員は本調査書の内容を尊重の上、入学後に最終的に決定される。この書類で希望した以外の教員が指導教員になる場合もあ

分析

分析

※出願する際は必ず、両面印刷で印刷し提出すること。

※推薦書、写真票を除いた、全ての提出書類を単一の PDF ファイルに統合して提出すること。（郵送した提出書類と PDF ファイルは必ず同じ内容とすること。）

空　白

分析

分析

令和 3(2021)年度 東京大学大学院学際情報学府 学際情報学専攻 分析	博士課程（冬季募集） 研究計画書[表紙]	受験番号 ●― この欄は記入しないこと

氏名	

1.研究題目

注：指導教員希望調査書と同じ内容とすること。

2.キーワード ●― 3～５単語程度

3.研究要旨 ●― ２００字程度

分析

分析

(1) 次ページ以下にまとめた研究計画書を両面印刷し、クリップで留めること（ホッチキス、糊等で綴じないこと）。

(2) 推薦書、写真票を除いた、全ての提出書類を単一の PDF ファイルに統合して提出すること。(郵送した提出書類と PDF ファイルは必ず同じ内容とすること。

(3) 研究計画書などの提出書類は入学者選抜のための重要な判断材料になる。

4. 研究の背景（研究の着想に至った経緯について，社会背景や既存研究等を具体的に挙げながら述べて下さい）

5. 研究の目的（研究の背景を踏まえ，達成しようとする目的を述べて下さい）

6. 研究計画（在学期間中に達成しようとする研究について，具体的な計画を述べて下さい）

7. 研究の独創性（特に独創的と思われる点について述べて下さい）

8. 縫合分析情報学コースへの貢献

9. 自己推薦書

これまでの研究成果（論文，研究発表等）
基礎学力及び専門領域の能力
その他，免許・資格等の名称，成績，取得年月等

※必要に応じ，情報学及びその関連する分野における実績があれば，その概要を記したものや目録，現物等を PDF 化したファイルを提出して下さい.

空　　白

分析

分析

令和 3(2021)年度
東京大学大学院学際情報学府
学際情報学専攻

分析

博士課程（冬季募集）
Doctoral Program

推　薦　書
Letter of Recommendation

受験番号 ●― この欄は記入しないこと

●文化・人間情報得学コース、先端表現情報学コース及び総合分析情報学コースを志望する者のみ提出すること。

出願者氏名 Name of Applicant	

●― 評価者は、出願者には送付せず、指定のウェブサイトへアップロードしてください。

評価者記入欄

To be filled in by the referee

出願者との関係 Relation to the applicant	
出願者との交流期間 How long you have known the applicant	

評価●― 評価者が指導・交流した中で、出願者はおよそ下線のどの位置になるかを〇でマークしてください。

Evaluation: please give your assessment of the applicant's position in relation to other students you know or have supervised by marking a circle on the scale below.

極めて優れている （上位 5%程度） Outstanding (Top 5%)	非常に優れている （上位 10%程度） Excellent (Top 10%)	優れている （上位 30%程度） Good (Top 30%)	平均 （上位 50%程度） Average (Top 50%)	平均以下 Below Average

この書面に記入した内容に相違ありません。
I hereby certify that the information provided on both sides of this document is true.

Date (Y/M/D)　　年　　月　　日

評価者 Information on the person filling out this form	所属機関・職名等 Place of employment and job title, etc		
	氏名 Name		印 Signature
	連絡先住所 Contact Address	Tel	

分析

分析

推薦文は裏面にご記載ください
Please write your recommendation on the reverse side.

令和 3(2021)年度 東京大学大学院学際情報学府 学際情報学専攻 分析	博士課程（冬季募集） 推　薦　書	

推薦文（手書き又は、ワープロで作成し印刷して下さい）

Recommendation (You can print your recommendation on this form using word processing software.)

分析

分析

●― 評価者は、指定のウェブサイトへアップロードしてください。
Please seal this recommendation in an envelope and give it to the applicant.

令和 3(2021)年度
東京大学大学院学際情報学府
学際情報学専攻

分析

博士課程（冬季募集）

日本語学力証明書

CERTIFICATE OF PROFICIENCY IN JAPANESE

受験番号 ●― この欄は記入しないこと

●外国人出願者のみ提出すること。（ただし、日本の大学を卒業した者又は卒業見込みの者については不要）
●日本語教授者、その他適当な方に記入を依頼して下さい。
This sheet should be completed by your instructor in Japanese or any other qualified person.

出願者氏名 (Name of applicant)	
住所 (Address of applicant)	

日本語能力の評価（EVALUTION OF APPLICANT'S ABILITY IN JAPANESE）

	優 （Excellent）	良 （Good）	可 （Fair）	不可 （Poor）
話す力（Speaking）	☐	☐	☐	☐
聞く力（Hearing）	☐	☐	☐	☐
書く力（Writing）	☐	☐	☐	☐
読む力（Reading）	☐	☐	☐	☐

能力評価のために用いられた方法（Method used to test the applicant's ability）

備考（Remarks）：

分析

署名 (Signature)	
氏名 (Name)	
機関及び職名 (Present Position and Status)	
住所 (Address)	

分析

日付(Date)	

※出願する際は必ず、両面印刷で印刷し提出すること。
※推薦書、写真票を除いた、全ての提出書類を単一の PDF ファイルに統合して提出すること。（郵送した提出書類と PDF ファイルは必ず同じ内容とすること。

空　　白

分析

分析

令和 3(2021)年度 東京大学大学院学際情報学府 学際情報学専攻 分析	博士課程（冬季募集） 「東京大学」入学検定試験検定料 振込金受付証明書（C 票）等 貼付用紙	受験番号 ●― この欄は記入しないこと

※検定料をコンビニエンスストアで払い込んだ場合は「収納証明書」、クレジットカードで払い込んだ場合は、プリントアウトした「受付完了画面」（金額がわかるもの）、ペイジー対応 ATM,ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行で振り込んだ場合は、「照会結果」（金額がわかるもの）を本用紙に貼り付けてください。

※出願する際は必ず、両面印刷で印刷し提出すること。

※推薦書、写真票を除いた、全ての提出書類を単一の PDF ファイルに統合して提出すること。（郵送した提出書類と PDF ファイルは必ず同じ内容とすること。）

の　り　づ　け

分析

分析

空　　白

分析

分析

東京大学大学院学際情報学府博士課程（冬季募集） 入学試験検定料振込依頼書（銀行振込用）

【志願者へのお願い】
1. 太枠で囲まれている記入欄は、全て黒ボールペンで記入してください。
2. 必ず銀行窓口（ゆうちょ銀行不可）で払い込み、ATM、インターネット等は利用しないでください。
3. 振り込み後、検定料振込金受付証明書（Ｃ票）を『「東京大学」入学検定試験検定料振込金受付証明書（Ｃ票）等貼付用紙』に貼り付けて提出してください。振込金受取書（Ｂ票）は依頼人（志願者）の領収書なので大切に保管してください。
4. 三井住友銀行本支店にて振り込むの場合、振込手数料は無料となりますが、他行から振込の場合の振込手数料は依頼人（志願者）がご負担願います。
5. 留学生のうち日本政府（文部科学省）奨学金留学生は、検定料は不要ですので、振り込まないでください。

A票

（太枠で囲まれている記入欄は、すべて黒ボールペンで記入してください。）

振 込 依 頼 書

（「東京大学」入学検定試験検定料）

出願締切日（金融機関取扱期限）
令和2（2020）年12月3日（木）

ご依頼日		科 目			
令和　年　月　日		電 信 扱	手数料		円
振込先	三井住友 銀行 東京第一 支店	金 額	百万	千	円
受取人 預金種目	普 通	口座番号	9519802	3 0 0 0 0	
受取人	（フリガナ） トウキョウダイガク （おなまえ） 東京大学				
依頼人（志願者）	志願者氏名 （フリガナ） （おところ） （電話）	出納印			

【取扱金融機関へのお願い】
1. 収納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印してください。
2. B・C票は、必ず依頼人へお返しください。

（取扱金融機関保管）

「金融機関で切り離してください」

B票

振 込 金 受 取 書

（「東京大学」入学検定試験検定料）

令和　年　月　日					
金 額	百万	千	円		
		3	0	0 0 0	
振込先	三井住友銀行 東京第一支店				
受取人	トウキョウダイガク 東京大学				
志願者氏名	（フリガナ）				
	手数料	円			
出納印		収入印紙			

出願締切日（金融機関取扱期限）
令和2（2020）年12月3日（木）

（志願者保管）

「切り離しのうえ、C票を貼付用紙に貼り付けてください」

C票

「東京大学」入学検定試験 検定料振込金受付証明書

令和　年　月　日					
金 額	百万	千	円		
		3	0	0 0 0	
振込先	三井住友銀行 東京第一支店				
受取人	トウキョウダイガク 東京大学				
志願者氏名	（フリガナ）				
出納印					

（願書貼付用）

年　　月　　日

論文要旨［東京大学大学院学際情報学府博士課程出願者提出］	志望コース	受験番号
論 文 添 付 票	総合分析情報学コース （冬季募集）	
ふりがな	出身大学院	
氏　　名 印	大学大学院 研究科 専攻	
論文題目		
論文の種別　□ 修士学位論文の写し　□ 修士学位論文に代わるもの	論文冊数（総頁数）　冊（計　　頁）	

●― 提出論文の表紙の表側に糊又はセロテープで貼付すること。
●― 出願資格（1）による出願者（本学府において令和3(2021)年3月31日までに修士の学位を得る見込みの者）は、本添付票は不要。

キリトリ

年　　月　　日

論文要旨［東京大学大学院学際情報学府博士課程出願者提出］	志望コース	受験番号
論 文 添 付 票	総合分析情報学コース （冬季募集）	
ふりがな	出身大学院	
氏　　名 印	大学大学院 研究科 専攻	
論文題目		
論文の種別　□ 修士学位論文の写し　□ 修士学位論文に代わるもの	論文冊数（総頁数）　冊（計　　頁）	

●― 提出論文の表紙の表側に糊又はセロテープで貼付すること。
●― 出願資格（1）による出願者（本学府において令和3(2021)年3月31日までに修士の学位を得る見込みの者）は、本添付票は不要。

キリトリ

年　　月　　日

論文要旨［東京大学大学院学際情報学府博士課程出願者提出］	志望コース	受験番号
論 文 添 付 票	総合分析情報学コース （冬季募集）	
ふりがな	出身大学院	
氏　　名 印	大学大学院 研究科 専攻	
論文題目		
論文の種別　□ 修士学位論文の写し　□ 修士学位論文に代わるもの	論文冊数（総頁数）　冊（計　　頁）	

●― 提出論文の表紙の表側に糊又はセロテープで貼付すること。
●― 出願資格（1）による出願者（本学府において令和3(2021)年3月31日までに修士の学位を得る見込みの者）は、本添付票は不要。

年　　月　　日

論文要旨［東京大学大学院学際情報学府博士課程出願者提出］	志望コース	受験番号
論 文 要 旨 添 付 票	総合分析情報学コース （冬季募集）	
ふりがな	出身大学院	
氏　　名 印	大学大学院 研究科 専攻	
論文題目		
論文の種別　□ 修士学位論文の写し　□ 修士学位論文に代わるもの	論文冊数（総頁数）　冊（計　　頁）	

●― 提出論文要旨の表紙の表側に糊又はセロテープで貼付すること。
●― 出願資格（1）による出願者（本学府において令和3(2021)年3月31日までに修士の学位を得る見込みの者）は、本添付票は不要。

キリトリ

年　　月　　日

論文要旨［東京大学大学院学際情報学府博士課程出願者提出］	志望コース	受験番号
論 文 要 旨 添 付 票	総合分析情報学コース （冬季募集）	
ふりがな	出身大学院	
氏　　名 印	大学大学院 研究科 専攻	
論文題目		
論文の種別　□ 修士学位論文の写し　□ 修士学位論文に代わるもの	論文冊数（総頁数）　冊（計　　頁）	

●― 提出論文要旨の表紙の表側に糊又はセロテープで貼付すること。
●― 出願資格（1）による出願者（本学府において令和3(2021)年3月31日までに修士の学位を得る見込みの者）は、本添付票は不要。

キリトリ

年　　月　　日

論文要旨［東京大学大学院学際情報学府博士課程出願者提出］	志望コース	受験番号
論 文 要 旨 添 付 票	総合分析情報学コース （冬季募集）	
ふりがな	出身大学院	
氏　　名 印	大学大学院 研究科 専攻	
論文題目		
論文の種別　□ 修士学位論文の写し　□ 修士学位論文に代わるもの	論文冊数（総頁数）　冊（計　　頁）	

●― 提出論文要旨の表紙の表側に糊又はセロテープで貼付すること。
●― 出願資格（1）による出願者（本学府において令和3(2021)年3月31日までに修士の学位を得る見込みの者）は、本添付票は不要。

書　類　送　付　先

①合格通知用（最終合格者に対して合格発表日に送付される合格通知の受信場所を記入すること）

(郵便番号)

〒＿＿＿＿＿＿＿＿

(住所)

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（受験者氏名）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿

重要書類在中＊至急開封してください。

②入学許可通知用（最終合格者に対して 2021 年 9 月上旬頃または 2021 年 2 月下旬頃に郵送される入学許可通知の受信場所を記入すること）

(郵便番号)

〒＿＿＿＿＿＿＿＿

(住所)

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（受験者氏名）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿

重要書類在中＊至急開封してください。

論文･論文要旨送付ラベル

以下の氏名欄を記入の上、切り離し、各自用意した送付用封筒の表に貼付の上、「書留速達郵便」により、「論文」及び「論文要旨」を郵送すること。

※推薦書、写真票を除いた、全ての提出書類を単一の PDF ファイルに統合して提出すること。(郵送した提出書類と PDF ファイルは必ず同じ内容とすること。)

――――――――――――――――――――――――――――――――きりとり――――――――――――――――――――――――――――――――

〒１１３－００３３

東京都文京区本郷７－３－１

東京大学大学院学際情報学府事務部　学務チーム　宛

令和 3(2021)年度入学試験　論文・論文要旨　在中

出願コース 総合分析情報学コース
出願者氏名
出願者住所 〒

総合分析情報学コース（博士課程）出願書類チェックリスト

チェック	書類名	対象者及び補足事項
□	入学願書（正・副） **※緊急時連絡先は必ず現住所と異なる【tel,e-mail等】を記入すること。写真について画像データの貼り付けは可**	全員
□	受験票 **※写真について画像データの貼り付けは不可**	
□	写真票 **※写真について画像データの貼り付けは不可。PDF化不要（郵送のみ）**	
□	指導教員希望調査書	
□	研究計画書	
□	自己推薦書 ~~**※URLの先のサイトやファイルは2021年2月末までは閲覧可能な状態にしておくこと**~~	
□	受験票送付用封筒 **※長形3号の封筒に宛先等を記入の上【384円分の切手】を貼付**	
□	書類送付先	
□	論文 **※必ず【論文添付票】を付すこと**	全員 （出願資格毎に提出方法等が異なるので、博士課程学生募集要項をよく確認の上、提出すること。） **・論文及び論文要旨の提出について** **※以下のいずれかを必ずチェックすること。** **□ 学際情報学府内締切（出願資格（1）のみ）** **□ 2020.11.30～12.3（出願期間内）** **□ 2021.1.5（本学府必着）**
□	論文要旨 **※必ず【論文要旨添付票】を付すこと**	

□	**A. 次のア、イ、ウ、エ いずれか1つを提出する** ア. TOEFL成績証明書 （TOEFL-PBTまたはTOEFL-iBT（TOEFL iBT Special Home Editionも可）の公式スコアシート） **※①と②両方とも必要** ①Test Taker Score Report／Examinee Score Report ②Official Score Report／Institutional Score Report	**・外国語（英語）試験について（スコアシート等提出）** **※以下のいずれかを必ずチェックすること。** **□ 2020.11.30～12.3（出願期間内）** **□ 2021.1.5（本学府必着）**
	イ. TOEIC「Official Score Certificate（公式認定証）」の**原本** （TOEIC L&RまたはTOEIC Testの公式スコアシート）	
	ウ. IELTS公式成績証明書（Test Report Form）の**原本**（Academic Moduleの公式スコアシート） ※Computer Delivered IELTS（アカデミック・モジュール）も可	
	エ. 実用英語技能検定（英検、英検CBT,英検S-CBT）の合格証明書、英検CSEスコア証明書の**原本**	
□	出身大学及び出身大学院の成績証明書 **※なお、提出物が原本（原本証明も含む）以外の場合はチェック→□**	出願資格（2）～（11）の者
□	出身大学院の修了証明書 **※なお、提出物が原本（原本証明も含む）以外の場合はチェック→□**	出願資格（2）～（11）の者
□	推薦書 **※評価者が指定のウェブサイトに直接提出するよう依頼すること**	出願資格（2）～（11）の者
□	出身大学院の修了見込証明書 **※なお、提出物が原本（原本証明も含む）以外の場合はチェック→□** **ただし「出身大学院の成績証明書」に修了年月日が記載されている場合は不要**	出願資格（4）～（11）の者で外国の大学院の修了見込者のみ
□	検定料 「東京大学」入学検定試験検定料振込金受付証明書（C票）等貼付用紙に以下を添付の上、提出 【銀行振込の場合】 「東京大学」入学検定試験検定料振込金受付証明書（C票） 【コンビニエンスストアでの払込の場合】 収納証明書 【クレジットカードでの払込の場合】 「受付完了画面」のプリントアウト 【ペイジー対応ATM,ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での払込の場合】 「照会結果」のプリントアウト	出願資格（3）～（11）の者 ただし、日本政府(文部科学省)奨学金留学生を除く
□	日本語学力証明書	外国人（日本の大学院を修了した者及び修了見込みの者を除く）のみ
□	**備考（補足や追加説明等が必要な場合に記入すること）**	

注：出願の際、本チェックリスト（□）にチェックの上、出願書類とともに郵送すること。
なお、どのような事情があっても、提出物は返却しないので注意すること。
注：東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻博士課程学生募集要項（冬季募集）に基づき、推薦書、写真票を除いた、全ての提出書類を単一のPDFファイルに統合して提出すること。アップロード方法の詳細はウェブページに掲載する。郵送した提出書類とPDFファイルは必ず同じ内容とすること。